

令和元年度 岐阜県立中津川工業高等学校  
**生徒及び保護者等を対象とするアンケート結果**  
 <対象:保護者 348名> 回収率:78%

学年	項目	令和元年度 集計結果					年度別「よくあてはまる・ややあてはまる」の割合			前年度比
		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	わからない	H29	H30	R1	
学校教育方針	1 学校の教育目標である「健康にして明朗、友愛に満ちた教養ある社会人となるべき資質を養う」に共感できる。	50%	39%	4%	1%	6%	92%	86%	89%	3%
	2 学校は、教育目標である「社会人としての資質を養う」の実現に努めている。	38%	49%	4%	1%	8%	92%	88%	87%	-1%
	3 お子様はよくこんで学校に行っている。	36%	46%	10%	3%	5%	80%	81%	82%	1%
	4 単に学力だけでなく、健全な身体、豊かな心も含めた人間を育成しようとする校風が感じられる。	30%	51%	7%	1%	11%	83%	85%	81%	-4%
家庭との連携	5 学校の教育方針や指導の内容を保護者(地域)に分かりやすく伝えている。	13%	51%	22%	3%	11%	73%	70%	64%	-6%
	6 学校からの連絡文書等は、保護者(地域)に確実に届けられている。	28%	44%	19%	4%	4%	75%	72%	72%	0%
	7 学校は、保護者(地域)が授業や学校行事等を参観する機会等をよく設けている。	20%	49%	16%	1%	13%	73%	72%	69%	-3%
	8 学校は、保護者(地域)の悩みや相談に適切に対応してくれる。	13%	39%	14%	1%	33%	57%	58%	52%	-7%
	9 学校は、ホームページ等を用いて、保護者(地域)へ様々な情報を速やかに伝えている。	22%	41%	12%	2%	24%	72%	73%	63%	-11%
	10 学校は、PTA(育友会)や部活動後援会等の関係団体の徴収金について、その予算や決算、経費の執行内容を詳細に公表している。	51%	35%	3%	1%	10%	88%	85%	86%	1%
	11 一斉配信メールサービスは有効に活用されている。	65%	29%	3%	1%	2%	96%	96%	94%	-2%
	12 教職員は各種文書や個人情報等を適切に管理している。	32%	26%	2%	1%	39%	62%	61%	58%	
	13 「進路だより」や「クラス通信」は、意義ある内容である。	20%	44%	6%	2%	28%	67%	59%	64%	5%
教職員	14 学校を訪問したり、電話した時の学校職員の対応(明るい挨拶や丁寧な話し方)が適切である。	40%	45%	6%	1%	9%	87%	85%	85%	0%
	15 職員は学校経営や教育活動に熱心に取り組み、魅力ある学校づくりの意気込みが感じられる。	23%	44%	8%	1%	23%	77%	75%	67%	-8%
	16 教職員は授業をとおして、学力が向上するように指導している。	25%	43%	8%	1%	24%	70%	70%	68%	-1%
	17 本校の先生は「働き方改革」に努めている。	17%	28%	6%	1%	47%			46%	
学習指導	18 学校は、できるだけ選択授業や少人数授業を行い、生徒の理解を高めようと努力している。	21%	39%	7%	1%	32%	70%	72%	60%	-12%
	19 授業を通して一人一人の能力に応じた指導を行っている。	15%	33%	10%	0%	42%	51%	55%	48%	-7%
生徒指導	20 学校は、高校生としてのマナーや社会規範を身に付けさせる指導を行っている。	42%	45%	8%	1%	4%	86%	88%	88%	0%
	21 学校は、高校生としてふさわしい服装、頭髪等の指導を行っている。	54%	37%	6%	1%	2%	92%	92%	91%	-1%
	22 学校では教育相談係が個々の生徒に対して適切な指導を行っている。	18%	37%	6%	1%	38%	59%	58%	54%	-3%
	23 学校は、いじめや差別を許さず、厳しく対応している。	18%	35%	6%	1%	41%	59%	60%	52%	-7%
進路指導	24 学校は、体罰の防止に努めている。	20%	31%	6%	1%	42%	57%	56%	50%	-5%
	25 学校は、進路について、保護者が必要とする進路情報を提供する場を設けている。	21%	41%	7%	1%	29%	71%	64%	62%	-2%
安全指導	26 学校は、生徒の進路希望に沿った適切なアドバイスをしてくれる。	20%	40%	5%	1%	35%	63%	57%	60%	2%
	27 学校は生徒の安全・衛生面に配慮し、交通事故や痴漢防止など安全指導をしている。	28%	42%	5%	1%	25%	73%	73%	69%	-4%
学校行事等	28 地震や台風などの場合の対応について、生徒や保護者(地域)に対策マニュアルが知らされている。	53%	39%	3%	1%	5%	91%	91%	92%	1%
	29 学校は、外部講師の講演や様々な体験を積むなど、授業以外の学習の機会を多く設けている。	21%	41%	8%	1%	30%	67%	68%	62%	-6%
	30 学校は、生徒の成長の糧となるような学校行事を行っている。	26%	51%	9%	1%	13%	82%	81%	77%	-5%
	31 学校では、適切な管理体制のもとに部活動が活発に行われている。	34%	45%	10%	3%	8%	93%	94%	79%	-15%
	32 学校の施設・設備は、学習環境の面でほぼ満足できる。	21%	44%	14%	2%	18%	62%	52%	66%	14%
学校独自項目	33 学校は、ボランティア活動の大切さを教えると同時にその機会を提供している。	14%	35%	12%	2%	37%	51%	48%	50%	1%
	34 インターンシップは、進路決定において、良い体験の場となっている。(3年のみ)	49%	39%	4%	1%	6%	86%	80%	88%	8%
	35 今年から地区別懇談会の中止も様々な観点から致し方ない。(23年のみ)	49%	29%	7%	4%	12%			78%	78%
	36 本校の生徒は、校外外を問わず挨拶など礼儀正しい行動がとれる。	29%	43%	13%	3%	12%	77%	75%	72%	-3%
	37 本校は、地域のイベント参加やボランティア活動などをとおして、地域に貢献している。	20%	40%	7%	1%	32%	58%	58%	59%	1%
	38 仰星祭(文化祭)のPTA(物品)バザーは、学校に協力できる良い取組みである。(23年のみ)	40%	39%	6%	2%	13%	81%	80%	79%	-1%
	39 安全という観点から教育登山の中止は致し方ない。(23年のみ)	28%	28%	20%	12%	12%			56%	56%
	40 4月の生徒による適応指導(挨拶指導)は、必要な取組である。	44%	35%	4%	4%	13%	80%	74%	79%	6%
	41 熱中症や実施時期を考えると体育祭のコンパクト化は致し方ない。(23年のみ)	27%	30%	20%	16%	7%			57%	57%

合計で25%以上 20%以上 80%以上

○「よくあてはまる」「ややあてはまる」の高評価が80%以上の項目が全41項目中13項目(昨年14)あるが、年々下降気味である。  
 ○本校の教育目標はよく理解されている。  
 ○仰星祭、インターンシップ等の学校行事や活発な部活動は「生徒の成長の糧」という観点から高評価をいただいている。体育祭についても例年保護者からみた教育効果は高く、規模や実施時期が課題となりそうだ。  
 ○マナーや社会規範を身に付けさせる指導、高校生としてふさわしい髪型服装を意識させ守らせる指導がしっかり行われているというプラスの評価をいただいている。  
 ○「学校を訪問したり…」14の項目について評価が高く、今後も継続したい。  
 ■「よくあてはまる・ややあてはまる」について前年比マイナスが22項目ある。特に9「学校はホーム…」と31「学校では、適切な…」では前年比マイナス10%以上と詳細な検証が必要である。しかし新入生の保護者評価が低い可能性は十分ある。  
 ■「わからない」という評価が20%以上の項目が19項目もあり、さらに、そのうち、30%以上が12項目あることを考えると、公開授業や授業参観、通信等による積極的な情報公開・広報活動が必要である。  
 ■教育登山や体育祭については従来通り踏襲することに対して評価は二分している。「あまりあてはまらない」「まったくあ…」の合計が30%以上である。  
 ■全体的に評価は高いが、昨年比では40項目中11項目で微減(5%減以下)、11項目で5%以上の減であり今後注視する必要がある。

◎今後に向けてのキーワード:授業公開、生徒指導・進路指導の広報活動、今後に向けてのな部活動への取組